

交換・派遣・認定留学 帰国報告書

学部・学科 *

国際学部

留学先国名 *

フランス

留学先都市 *

リール

留学先大学 *

リールカトリック大学

留学先所属学部

留学期間（〇年〇月～〇年〇月） *

2024年9月～2024年12月

学年（出発時）

4 年

帰国報告書提出日

YYYY MM DD

2025 / 02 / 01

1.留学先大学について

(1) 留学先大学の特長

総合大学である。近大のように複数学部のキャンパスが一か所に集中して建物が連なっているのではなく、学部ごとに大学が違ような個性を持つ印象を受けた。

(2) 留学先大学のサポートについて

語学面でのサポート

留学生向けのフランス語講座の開講あり

勉強面でのサポート

特になし

精神面でのサポート

特になし（大学付属の病院で、症状を訴えれば診察してもらえると思うが）

生活・住居面でのサポート

All logement という学生寮課が対応している。連絡を取る際返信が遅く、英語を話せない職員が大半であり意思疎通に苦悩した。

2.生活環境等について

(1) 住居についてアドバイスを含め自由に記入してください。

私が入った寮では男女でトイレ兼シャワー室が共用だったので、気になる方は部屋にトイレとシャワーがあるタイプの寮を選ぶことをお勧めします。

(2) パソコンについて
PC の保有状況

- ☒ 日本から持参した
- ☐ 現地で購入した
- ☐ 保有しなかった

Wi-Fi の有無

- ☒ 有
- ☐ 無

住居内でインターネットに接続していた場合、プロバイダー、料金等について記入してください。

私の住む寮には寮費に含まれた無線wifiが存在しない。無線lanは寮が用意しているが、早い者勝ちのため私が入寮したころには無くなっていた。実費で無線ランを購入する必要があった。無線ランはアマゾンで4千円した。

大学でのPCの使用可否

- ☒ 使用できた
- ☐ 使用できなかった

大学でPCを使用していた場合、施設の場所や時間制限等について記入してください。

eduroamに接続できるため、スムーズに利用できる

(3) 医療について

Health Center（大学内施設として）の有無

☒ 有

☐ 無

留学中に病院で受診したことがありますか。健康管理、衛生面について特に注意すべきことを記入してください。

(4) 銀行口座について

留学先で口座を開設しましたか。どのように準備・手続きをしましたか。

Revolutで口座を開設しました、アプリから簡単に開設できました。

(5) 異文化体験について

留学先の文化や習慣の違い等について記入してください。

人によるが、英語しか話せない（現地の言葉で日常会話をする事ができない）ことは、良い印象を持たれないことが多い。

ボランティア等、課外活動を行いましたか。

いいえ（学生団体に所属したかったが選考があり落選した）

留学先の安全性や外国人への態度等、留意していたことがあれば記入してください。

現地でアジア人であることは、社会で排斥された人々（生活水準が低い物乞いを行う移民やホームレス）から軽蔑や言葉の暴力の対象となることが多い。ホームレスに飛び蹴り未遂をされた。現地人と街に出かける際は心配ないが、アジア人の友達同士や自分自身だけで行動する際はサングラスをかけることをお勧めする。（差別を受け流すことができるのであれば不要だが、少しでも精神的に傷つく経験をしたくないと感じる方や暴力を受けるリスクを最小限にしたい方へ）

3.後輩へのアドバイスについて

(1) 現地で参考となった留学先国の情報（HP や出版物等）を記入してください。

(2) 日本から持参すると良いと思われるものを記入してください。

現地でほぼ手に入るので、個人的に絶対持ってくるべきものはない

(3) 留学したことによって得られたことについて記入してください。

現地人が深刻に捉える移民問題の実態を理解できたこと

語学力：

留学前一資格試験名称および点数（級）

IELTS 7.5

留学後一資格試験名称および点数（級）

受験していない

(4) 留学において最大のトラブルは何でしたか。

リールの中心街で不審な男（ホームレス）に飛び蹴りをされかけたこと（アジア人であること、女性であることから本人より弱いと判断され、自身の人生の不満の吐き口にされたと感じた）

(5) 授業について：クラスの人数、成績評価、現地学生の取り組み方等

授業は総じて期待値を下回る質であった。自身がアメリカの大学に留学した経験から、その大学の授業の質と比べ、教授の教えるスタイルが古典的で学生の主体性を伸ばそうとしない授業スタイルを感じた。教授が2時間スライドなしにただ話し続ける授業、スライドを用意しているがプレゼンテーション力が低くトピックがあちこち飛躍していく授業など、教授の教える力の低さが目立った。近畿大学やアメリカの授業より学習効率の悪い授業という印象を受けた。教育を受ける学生側は教授に受けさせてもらっている側であり、どんな授業であろうと結局は学生自身が学ぼうとする姿勢が一番大事であることは常に理解している。だが、教授側にも意欲のある学生の希望に応えるために、授業方法を日々良いものにしようという努力を怠らない姿勢を持つ必要があると考える。残念ながら私の履修した科目ではそれが感じられなかった。

(6) 留学期間中に就職活動をしましたか。どのように活動したか教えてください。

ボストンキャリアフォーラムに参加

4.費用について

留学費用の概算を円で記入してください。

(1) 留学時のレート

1 ユーロ163円

(2) 航空運賃

往復20万円

(3) 住居費
住居費（月額）

8万円

住居費（留学期間合計）

35万円

(4) 食費（月額）

1万円

(5) 保険料

近大の保険に加入

(6) その他

(7) 留学費用の合計

70万円

5.その他 自由に記入してください。

このフォームは 近畿大学 職員用 (@itp.kindai.ac.jp) 内部で作成されました。

Google フォーム